

平成29年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

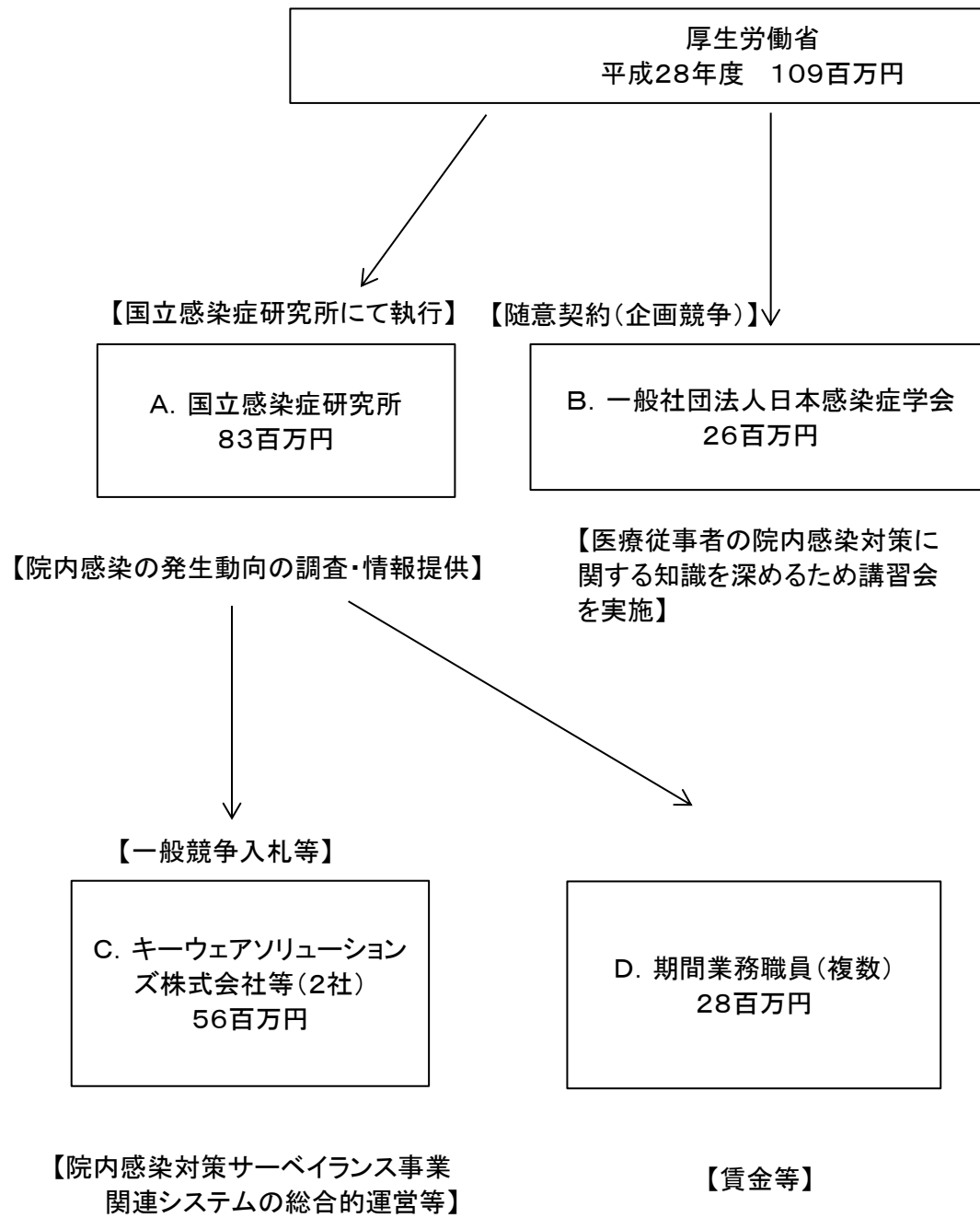
事業名	院内感染対策			担当部局庁	医政局	作成責任者	
事業開始年度	平成5年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地域医療計画課	室長：坂上 祐樹	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	院内感染対策事業実施要綱		
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費		
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年、多剤耐性菌、インフルエンザウイルス、ノロウイルスをはじめとした各種の病原体に起因する院内感染の発生や、医療技術の高度化による感染症に対する抵抗力が比較的弱い患者の増加などから、医療機関においては、最新の科学的知見に基づいた適切な院内感染対策の実施が求められているため、院内感染対策に関する講習会の実施等により、最新の科学的知見に基づいた適切な知識を伝達することで、わが国における院内感染対策をより一層推進することを目的とする。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	○重大な院内感染事例に対して、専門家による技術的検討を行うとともに、その検討を踏まえた提言を行う。 ○以下の講習会の実施にかかる業務委託等を行う。 ・院内感染対策に関して、地域において指導的立場を担うことが期待される病院等の従事者を対象とした院内感染対策に関する講習会の実施 ・上記医療機関と連携し、各医療機関の院内感染対策の推進を図ることを目的とした講習会の実施 ・高度な医療を提供する特定機能病院等の院内感染対策の推進及び近隣医療機関等への指導助言体制の充実を図ることを目的とした講習会の実施						
実施方法	委託・請負						
予算額・執行額(単位:百万円)		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求	
	予算の状況	当初予算	70	69	118	27	-
		補正予算	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
	計	70	69	118	27	0	
	執行額	62	65	109			
執行率(%)	89%	94%	92%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	89%	94%	92%				
平成29・30年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由			
	衛生関係指導者養成等委託費	26.5					
	庁費	0.2					
	諸謝金	0.2					
	委員等旅費	0.1					
	計	27	-				

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 29 年度	
	院内感染対策講習会受講者に占める初回受講者数の割合	前年度以上(29年度より実績を算出する)	成果実績		%	-	-	-	-	-
			目標値		%	-	-	-	-	-
			達成度		%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)	院内感染対策講習会受講者データより									
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	院内感染講習会参加人数	活動実績		人	2,445	2,427	2,477	-	-	
		当初見込み		人	2,500	2,445	2,427	2,477	-	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	院内感染対策講習会執行額/開催会場数	単位当たりコスト		千円	3,619	3,877	3,506	3,506		
		計算式		院内感染対策講習会執行額/開催会場数		25,336/7	27,135/7	24,545/7	24,545/7	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	院内感染サーベイランス事業執行額/参加医療機関数 ※29年度執行額は28年度のものを使用	単位当たりコスト		千円	15	13	14	13		
		計算式		同左		19,039/1301	20,963/1671	25,908/1859	25,908/1990	
政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	施策大目標3 利用者の視点に立った、効率的で安心かつ質の高い医療サービスの提供を促進すること								
	施策	医療安全確保対策の推進を図ること(施策目標 I - 3 - 2)								
	測定指標	定量的指標			単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 30 年度
		院内感染対策講習会受講者に占める初回受講者数の割合占める初回受講者数の割合(29年度より実績を算出する)	実績値		%	-	-	-	-	-
			目標値		%	-	-	-	-	-
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	院内感染の発生や、医療技術の高度化による感染症に対する抵抗力が比較的低い患者の増加などから、医療機関においては最新の科学的知見に基づいた適切な院内感染対策の実施が求められており、そうした対策については医療機関全体として取り組むことが重要であることから、最新の科学的知見に基づいた適切な知識を伝達することで院内感染対策の向上に寄与することから、質の高く安心な医療を提供できることにつながると考える。									
	改革項目	分野:	-							
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		-	成果実績		-	-	-	-	-	-
目標値				-	-	-	-	-	-	
達成度				%	-	-	-	-	-	
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)			単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	-	成果実績		-	-	-	-	-	-	
		目標値		-	-	-	-	-	-	
		達成度		%	-	-	-	-	-	
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
-										

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明			
国 必 費 投 入 の 性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	毎年新たな感染症が発生するため、広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	毎年新たな感染症が発生するため、広く国民のニーズがあり、民間に委ねることはできない。			
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	院内感染症対策は毎年対策が必要であり、優先度の高い事業である。			
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	△	実施にあたり、募集团体をHPに掲載して広く公募し、評価委員会で実施団体にかかる評価を行い事業者の選定を行っているが、一者応募となった。今後関係団体を中心に、参加の声かけなどを行う。			
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有				
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有				
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	毎年削減に努めており、その水準は妥当である。			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	各事業に必要なものに限定されている。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-			
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-				
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-				
事 業 の 有 効 性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	28年度は成果実績については集計中であるが、27年度の成果実績については目標に見合っている。			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	人件費、会場賃借料の節減や講師等への連絡を郵送ではなくメールを使用することにより低コストで実施できた。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	講習会参加人数は見込みに見合っている。			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	院内感染対策に有効利用されている。			
関 連 事 業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○ 本事業は、重大な院内感染事例に対して、専門家による技術的検討を行い提言をしたり、院内感染対策に関する講習会を行うものであるのに対し、類似事業は地域の医療機関が院内感染予防及び院内感染発生時の対応等について相談できる体制を整備するものであり、適切な役割分担を行っていると考えられる。			
	所管府省名	事業番号		事業名		
	厚生労働省	0080		院内感染地域支援ネットワーク相談事業		
点 検 ・ 改 善 結 果	点検結果	医療機関においては、最新の科学的知見に基づいた適切な院内感染対策の実施が求められることから、専門的かつ最新の科学的知見に基づいた知識の伝達を行うことで、質の高く安心な医療を提供する体制づくりを行うことは重要と考える。				
	改善の方向性	事業者から提出された実績報告書にて、事業にかかる効果や執行実態を把握している。講習会受講者は常に一定数を維持できており、周知が図られているといえる。また、今後より広く院内感染対策の知識が医療従事者に周知されるよう、今年度から初回受講者の割合を現状把握の指標として用いることとしている。今後も適切な執行に努めて参りたい。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	117	平成23年度	97	平成24年度	74	/
平成25年度	72	平成26年度	78	平成27年度	84	
平成28年度	80					

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)

A.国立感染症研究所			B.一般社団法人日本感染症学会		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費 等	院内感染の発生動向の調査・情報提供	83	庁費	印刷製本費、通信運搬費 等	17
			謝金	講師謝金	5
			旅費	講師旅費	2
			消費税	消費税	2
計		83	計		26
C.キーウェアソリューションズ株式会社			D.期間業務職員(複数)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	院内感染対策サーベイランス事業の総合的運営及び集計解析	14	賃金等	賃金等	12
雑役務費	JANISシステム運用ドキュメント作成作業	12			
雑役務費	薬剤耐性菌サーベイランスエラー率確認処理等改修作業	4.1			
雑役務費	院内感染対策サーベイランス事業2DcM-Webサービス事業総合的運営業務	1.6			
雑役務費	JANIS検査部門用サーバ構築及びSSI部門集計対象条件変更作業	1			
雑役務費	薬剤耐性菌サーベイランス入力支援ソフト動作確認作業	1			
雑役務費	JANISログインアカウントロックアウト機能追加等変更作業	1			
雑役務費	JANIS提出データの処理進捗による提出状況一覧画面表示変更作業	1			
雑役務費	薬剤耐性菌サーベイランスサポート切れOSセキュリティ対応作業	0.9			
雑役務費	JANIS管理者サイトデータ削除機能追加等変更作業	0.9			
計		37.5	計		12

費目・使途  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	-	-	-	-	-	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人日本感染症学会	8010005007627	医療従事者の院内感染対策に関する知識を深めるため講習会を実施	26	随意契約 (企画競争)	1	100%	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	院内感染対策サーベイランス事業の総合的運営及び集計解析	14	一般競争契約 (最低価格)	1	78.3%	-
2	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	JANISシステム運用ドキュメント作成作業	12	随意契約 (その他)	-	100%	-
3	株式会社セック	1010901026918	JANIS事業にかかる薬剤耐性菌発生動向調査システムのPF移行	11.6	一般競争契約 (最低価格)	2	80.3%	-
4	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	薬剤耐性菌サーベイランスエラー率確認処理等改修作業	4.1	随意契約 (その他)	-	100%	-
5	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	院内感染対策サーベイランス事業2DcM-Webサービス事業総合的運営業務	3.9	随意契約 (その他)	-	100%	-
6	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	JANIS検査部門用サーバ構築及びSSI部門集計対象条件変更作業	1	随意契約 (少額)	-	100%	-
7	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	薬剤耐性菌サーベイランス入力支援ソフト動作確認作業	1	随意契約 (少額)	-	100%	-
8	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	JANISログインアカウントロックアウト機能追加等変更作業	1	随意契約 (少額)	-	100%	-
9	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	JANIS提出データの処理進捗による提出状況一覧画面表示変更作業	1	随意契約 (少額)	-	100%	-
10	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	薬剤耐性菌サーベイランスサポート切れOSセキュリティ対応作業	0.9	随意契約 (少額)	-	100%	-
11	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	JANIS管理者サイトデータ削除機能追加等変更作業	0.9	随意契約 (少額)	-	100%	-
12	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	JANIS情報セキュリティ対策実施手順書作成業務	0.6	随意契約 (少額)	-	100%	-
13	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	薬剤耐性菌サーベイランス平成28年度説明会支援業務	0.5	随意契約 (少額)	-	100%	-
14	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	薬剤耐性菌サーベイランス都道府県参照画面对応作業業務	0.5	随意契約 (少額)	-	100%	-
15	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	JANIS全入院患者部門プログラムログ出力機能追加業務	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	-
16	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	JANIS検査部門精度管理抽出データ機能出力	0.2	随意契約 (少額)	-	100%	-
17	キーウェアソリューションズ株式会社	5011101033882	薬剤耐性菌サーベイランスセキュリティ対策対応作業	0.1	随意契約 (少額)	-	100%	-

